

令和6年度第7回 感染症発生動向調査協議会
議事概要

1 日 時 令和6年10月16日(水) 14:00～

2 場 所 岐阜大学医学部本館 1階 入札室(岐阜市柳戸1-1)

3 出席者

委 員 : 馬場 尚志(岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター センター長)
大西 秀典(岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学 教授)
澤田 明(岐阜大学医学部附属病院 眼科 臨床准教授)
加藤 達雄(国立病院機構長良医療センター 院長)
石山 俊次(石山泌尿器科皮膚科)
オブザーバー: 市原 拓(岐阜市保健所 感染症・医務薬務課 感染症1係長)
事務局 : 丹羽 員代(感染症対策推進課 管理監)
酢谷 奈津(感染症対策推進課 感染症対策第二係長))
高柳 瑳余(感染症対策推進課 主任技師)
伊地田 妙香(感染症対策推進課 技師)
野池 真奈美(保健環境研究所 主任専門研究員)
岡 隆史(保健環境研究所 主任専門研究員)

4 議 題 (進行: 澤田委員、STI: 石山委員)

- (1) 前月の感染症発生動向について
- (2) 検討すべき課題について
- (3) 情報提供(月番委員専門分野から)
- (4) その他(感染症対策推進課から)

5 議事概要

【前月の感染症発生動向について】

- ・事務局からの説明は資料のとおり。
- ・月番委員のコメントについては資料のとおり。

【検討すべき課題について】

○今冬のインフルエンザの流行について
(事務局から)

- ・近日中に岐阜県としてインフルエンザ注意報を発表する予定です。県全体では、患者報告数はまだ低いですが、一部の保健所管内では突出して高くなっており、今後急激に増加することも考えられます。そのため、早めの予防啓発を行っていく予定です。

(委員から)

- ・日常での感染予防やワクチン接種の勧奨など、啓発活動を継続していく必要があると思います。